

# 広島のまちの歴史を伝える建築物について語る

～ アーキマップ広島の建築物を題材に ～

被爆から70年が過ぎ、被爆者の方々の高齢化が進む中で、被爆体験の継承は大きな課題となっています。同時に、**原爆およびその後の復興の歴史を伝える建築物**も老朽化が進み、その**保存・継承、更には活用のあり方**が問われています。

今回、**アーキマップ広島**の発行を主導され、**アーキウォーク広島**の代表である**高田真氏**を迎え、**アーキマップ広島**に掲載された旧広島陸軍被服支廠などの建築物を題材に、広島のまちの歴史を伝える**建築物の紹介**や、**建築物の保存への取組**について語っていただきます。**奮ってご参加ください！**

**日時** 2017年2月11日(日) 17:30~19:00

**会場** 合人社ウェンディひと・まちプラザ 研修室C  
広島市中区袋町6番36号

**講師** 高田真氏 (アーキウォーク広島 代表)

**参加費** 無料

**事前申込み** 不要 (定員(60人)まで、先着順)

**主催** (公社)日本都市計画学会中国四国支部 (企画・研究委員会)

**問い合わせ先** (株)地域計画工房 山下 和也 k-yamashita@chiikikb.co.jp

**※一般の方(本学会の会員以外)のご参加も歓迎します！**

